

優良工事表彰の概要(3)																	
1. 工事概要																	
事業名	国営施設応急対策事業名取川地区																
工事名	なとりがわとうしゅうほしゅうこうじ 名取川頭首工補修工事																
施工場所	宮城県仙台市太白区山田及び名取市高館熊野堂地内																
請負者名	(株)大本組 東北支店																
代表者名	執行役員支店長 齋藤 学																
請負代金額	1,149,934,000 円																
工 期	平成31年2月20日 ～ 令和4年6月15日																
概 要	国営名取川土地改良事業計画(国営施設応急対策)に基づき、名取川頭首工を改修するものである。 ○ 頭首工 <table border="0"> <tr> <td>ひび割れ補修工</td> <td>L= 262 m</td> <td>○ 仮設工</td> <td>1 式</td> </tr> <tr> <td>断面修復工</td> <td>A= 143 m²</td> <td>仮棧橋工</td> <td>1 式</td> </tr> <tr> <td>エプロン工</td> <td>A= 1,865 m²</td> <td>仮締切工</td> <td>1 式</td> </tr> <tr> <td>管理橋落橋防止工</td> <td>20 組</td> <td>工事用道路・仮設ヤード工</td> <td>1 式</td> </tr> </table> その他附帯工	ひび割れ補修工	L= 262 m	○ 仮設工	1 式	断面修復工	A= 143 m ²	仮棧橋工	1 式	エプロン工	A= 1,865 m ²	仮締切工	1 式	管理橋落橋防止工	20 組	工事用道路・仮設ヤード工	1 式
ひび割れ補修工	L= 262 m	○ 仮設工	1 式														
断面修復工	A= 143 m ²	仮棧橋工	1 式														
エプロン工	A= 1,865 m ²	仮締切工	1 式														
管理橋落橋防止工	20 組	工事用道路・仮設ヤード工	1 式														
2. 推薦理由																	
現場条件等の特徴的な事項	名取川頭首工は、かんがい・工業用水及び上水目的の取水施設であり、通年取水を行う一方、河川内での施工は非洪水期のみの5ヶ月間／年に限定されることから、3年の施工期間を要する。 改修工事に当たっては常に流水がある河川内でもドライ状態が求められ、また、河川内を仮締切した施工範囲では関連ゲート工事も施工するため、狭隘な作業条件下での複数工事の調整が必要である。																
具体的な理由	【河川内工事における適切な工程管理と施工環境の確保】 ・ 河川水位が常に高く、仮締切内は湧水や漏水が多いことが予想されたため、丁寧な遮水シートを敷設した止水対策や釜場の適正配置を行い、良好な施工環境を確保した一方、水位標示板を見やすい位置に設置し、常時取水管理に必要な河川水位確認を行った。 ・ 関連工事の進捗に配慮しつつ、定期的に発注者を含めた工程調整会議を実施し、翌週以降の段取りを行うなどの高い調整能力により、関連工事との競合を回避した。特に追加対策が必要となった関連工事により大幅な工程遅延が懸念されたが、工程計画の見直しやより効率化を図ったことなどにより、本工事・関連工事とも河川内工事は非出水期内に完成した。																
3. 写真																	
河川内工事における適切な工程管理と施工環境の確保																	
 常に流水がある中での仮締切設置	 見やすい位置に設置した水位表示板																
 仮締切状況(R1)																	
4. 担当事業所名																	
阿武隈土地改良調査管理事務所																	